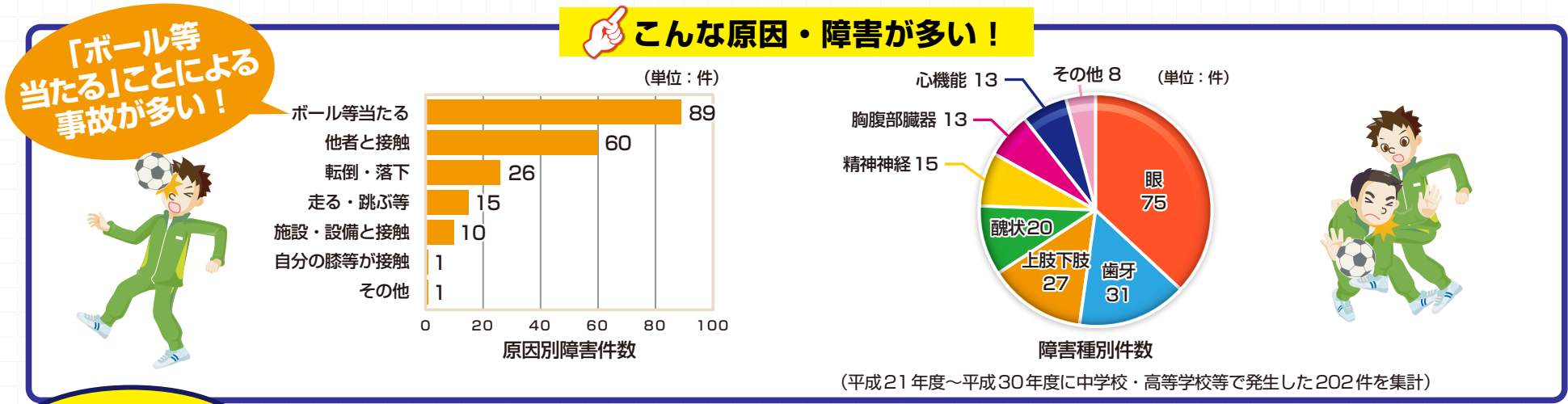


サッカー・フットサルでのけがをなくそう!

サッカー・フットサルではどんな原因でどんな事故が起きているのでしょうか。

ボール等が当たることによる事故が多く、そのうち、後遺症の残る眼や歯の事故が半数以上を占めます。



知っておこう! どうしたらサッカー・フットサルでのけがを防げるのでしょうか。

ヘディング技術の習得が重要!

ゴール前で事故が発生しやすい!

絶対にやめよう! ゴールへのぶら下がり

4限目の体育の授業中サッカーをしていた。本生徒がゴールポストにぶら下がったところ、ゴールポストが倒れこんできて、顎と首が挟まれた状態で下敷きになった。救急処置を行い、病院に搬送するが、意識不明のまま、数日後に死亡した。
(高3男子)

ゴール転倒による事故は、生徒への指導や、ゴールの固定等により防ぐことができます!

おふざけは、重大事故に繋がるよ!

参考：2019年度スポーツ庁委託事業 学校における体育活動での事故防止対策推進事業『体育活動中における球技での事故の傾向及び事故防止対策』調査研究報告書より

サッカー・フットサルの事故防止のポイント

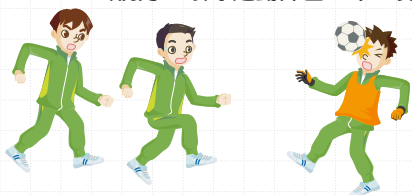
事故発生の原因と事故防止の留意点を理解し、事故防止に取り組みましょう。

重大事故はこんな場面で起きています！

ゴール前で…

練習試合後半、本生徒はキーパーとして出場していた。ゴール前でクリアしたボールがすぐうしろにいた本生徒の右目に直接当たった。

(視力・眼球運動障害・中2男子)



ヘディング



公式試合中、本生徒は延長戦から出場。ゴール前で頭上にボールが上がったのでヘディングシュートしようとした際に、相手キーパーの頭部と額がぶつかり頭から地面に転倒した。

(聴力障害・高1男子)

**絶対に予防すべき！
ゴール転倒による事故**

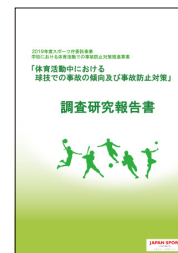


- ① ゴール付近での危険行為を禁止
 - ② 固定
 - ③ 十分な人数で運搬
- することにより、防げる事故です！
今すぐに！対策しましょう！



『体育活動中における球技での事故の傾向及び事故防止対策』
調査研究報告書

サッカー・フットサルの他にラグビー、バスケットボール、バレーボール、野球(含軟式)の5種目における事故防止の留意点等をまとめました。



https://www.jpnsport.go.jp/anzen/anzen_school/bousi_kenkyu/tabid/337/Default.aspx

ゴール等の転倒による事故防止対策について

https://www.jpnsport.go.jp/anzen/anzen_school/bousi_kenkyu/tabid/1861/Default.aspx



●いずれも「学校安全Web」からダウンロードできます！



事故発生の原因と事故防止の留意点

- 重大事故の発生は、**運動部活動中**が最も多く、全体の**70%**を超える。
- 顔部の事故は、**至近距離からのボールの衝突**が最も多く、次いで**他者との接触**が多い。
- 事故は、**ゴール前の攻防**で起こることが多い。
- ヘディングの技術的な習得と、競り合う時の体の使い方等、練習を十分に積む必要がある。
- 体育の授業では、**ボールをソフトなものに変更したり、ゴールキーパーを置かない等のルール**の工夫が可能である。



参考：平成29年度・2019年度スポーツ庁委託事業 学校における体育活動での事故防止対策推進事業
ゴール等の転倒による事故防止対策について、『体育活動中における球技での事故の傾向及び事故防止対策』調査研究報告書、学校事故事例検索データベース